

審査基準・配点一覧

I 書類審査 (予備審査) 510点

審査主体	審査員 (教育委員会職員) 6人が評価する。
審査対象	① 提案書・② 機能確認表・③ 提案見積額
得点算出方法	①及び② 対象審査員の合議により項目ごとの得点を決定する。 ③ 後述の算出式による。
評価項目	下表のとおり

観点			評価	重み	配点
1 提案書					
①	セキュリティ	クラウド基盤のセキュリティ性能・信頼性・可用性 (データバックアップ) が十分であり、安心・安全に利用できるシステムであるか。	5	× 4	20
②	教職員利活用	優れたコンセプト・特長を持ち、教職員にとって利用しやすい仕組みが充実しているか。	5	× 4	20
③	利用サポート	① 導入研修やマニュアル等導入時の支援は充実しているか。 ② 運用開始後のヘルプデスク機能は充実しているか。	5	× 3	15
④	年度更新	処理が過度な負担とならないよう、手順の簡素化・機能の充実がなされているか。	5	× 1	5
⑤	長期利用	継続的な機能改善により、長期利用においても利便性向上が期待できるか。	5	× 2	10
⑥	追加提案	要求仕様以外に、効果的な提案・機能があるか。	5	× 2	10
提案書合計					80
2 機能確認表					
		機能確認表記載の各機能の対応状況	5	× 50	250
3 提案見積額					
		最低見積額 提案見積額 × 配点 (180) ※ 小数点以下端数処理：小数点第1位を四捨五入			180
04_【実施要領_様式4】機能確認表					510

II 審査会審査 400点

審査主体	審査員 (中学校教職員) 13人が評価する。
審査対象	①企画提案書 (審査会のプレゼンテーション) ②トライアル環境での操作体験
得点算出方法	審査員13人の評価について、項目ごとの評価の平均点を算出し、得点とする。
評価項目	下表のとおり

観点			評価	重み	配点
1 教職員の利活用					
①	操作感	全般的に、マニュアルを多用することなく直感的かつ簡単な操作が可能か。	5	× 20	100
②	効率性	採点業務の効率化が期待できるか ①解答設定・答案取込み・採点管理・集計・答案返却を容易に行うことが可能か。 ②答案取込み精度・採点精度が高いか。	5	× 20	100
③	可視化	①採点結果を可視化し、容易に把握・分析できる機能が充実しているか。 ②テスト結果を踏まえた今後の指導方針策定に活用可能な集計・分析機能であるか。	5	× 20	100
④	サポート	システム操作方法やトラブル対応について適切なサポートが期待できるか。	5	× 10	50
⑤	追加提案	要求仕様以外に、効果的な提案・機能があるか。	5	× 10	50
II 審査会審査合計					400

総計 910点

配点割合

審査項目	得点	割合
1 書類審査 (教委)	510点	56%
① 提案書	80点	9%
② 機能確認表	250点	27%
③ 提案見積額	180点	20%
2 審査会 (学校)	400点	44%
審査員評価	400点	44%
合計	910点	100%

配点割合

1 書類審査（教委）	510点	56%
① 提案書	80点	9%
② 機能確認表	250点	27%
③ 提案見積額	180点	20%
2 審査会（学校）	400点	44%
審査員評価	400点	44%
合計	910点	100%